

激突された災害事例

災害発生状況

新設鉄塔の基礎工事中、ライナープレートを撤去するため、ドラグ・ショベルを用いて、ライナープレートをつり上げ、微動させたところ、周囲から土砂が流入し、内部で作業をしていた被災者が肩まで埋まった。

原因

ライナープレートの解体前、埋戻土が片側に多く堆積され、ライナープレートにかかる土圧に偏りが生じていた。この状態でライナープレートを解体しようとしたため、多く堆積された側の埋戻土がずれたライナープレートのすきまから流入して被災したものの。

対策

ライナープレート解体の際には、解体のために内部に立ち入る前に周囲の土砂を撤去し、ライナープレートに作用する土圧を除去すること。

作業状況のイメージ図

